

令和6年第11回 幸手市教育委員会定例会会議録						
招 集 期 日		令和6年11月19日（火）午前10時15分				
開 会 場 所		幸手市役所第二庁舎 2階 第1会議室A				
開会の日時・宣告者		令和6年11月19日（火）午前10時15分			山 西 実	
閉会の日時・宣告者		令和6年11月19日（火）午前11時39分			山 西 実	
出席 状況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教育委員	藤 沼 寛 次	出席
	職務代理者	会 田 研 司	出席	教育委員	古 沢 万 友 実	出席
	教育委員	高 島 勝 也	出席	教育委員	林 晴 実	出席
傍聴人：0人				書 記：関 口 智 章・河 口 奈 緒		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	仙 田 茂 雄				
	教育総務課長	大 竹 孝 典				
	学校教育課長	中 沢 朋 宏				
	社会教育課長	松 阪 隆 一				
	郷土資料館長	原 太 平				

会 議 事 件 名	顛	末
開 会 午前 10 時 15 分	教育長 開会を宣する。	
日程第 1 前回会議録の承認	教育長 令和 6 年第 10 回教育委員会定例会の会議録の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。	
日程第 2 議 事 議案第 30 号 令和 6 年度幸手市一般会計補正予算(第 6 号)教育費の要求について	教育部長 議案書により説明する。 《質疑》 会田職務代理者 東中学校校舎増築等設計事業について、義務教育学校のための増築・改修設計だと思うが、小学 1 年生のような低学年の児童が入ってくるため、多くのところに手を加える必要があると認識している。具体的な案はあるのか。 教育総務課長 まだ再編対象の 4 校の校長との検討が固まっていないため、現在検討中の案としてお話しする。まず、既存校舎に 9 学級を入れることを前提で検討しているが、少人数指導教室や、教職員が増えることを見越した職員室の拡張が必要となるため、そのような改修を考えている。そこで、増築校舎については、既存校舎の中で足りなくなってくる教室がどのくらいあるかと考えたときに、普通教室、地域の人も活用できるような多目的室、職員室の拡張に伴い移動が必要となる保健室を考えている。今後、4 校の校長と学校教育課にも話を伺いながら方向性を固めた上で、財政部局と折衝していく。 藤沼委員 給食調理業務について、給食調理室が非常に暑いと聞	

議案第 31 号 指定管理者の指定について	いているが、空調設置の予定はあるのか。 教育総務課長 給食室の空調設置については、教育委員会としても早急に実施したいと考え、実施計画に計上しているところであるが、財政的に困難な状況である。 4 年前に、国の補助金を活用してスポットエアコンを各校 2 台ずつ整備して、給食調理室で使用しているほか、給食室の休憩室にエアコンを設置している。 《採決》全員異議なく原案どおり議決。 社会教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 林委員 指定管理者には、具体的にどのような業務を任せるのか。 社会教育課長 図書館の運営管理、購入図書の選定、窓口業務・問合せ対応、施設の修繕がある。 林委員 指定管理料が、5 年間でおよそ 5 億円とのことだが、どのような内訳か。 社会教育課長 指定管理料のうち半分以上が人件費である。そのほか、仕様の中で、毎年度 1,500 万円以上を資料費として図書の購入に充てることとしており、業者からの提案では 1,800 万円程度が計上されている。 藤沼委員 公募した結果、応募が 1 社とのことだが、ほかに応募がなかったことの原因を把握しているのか。費用面や地理的な問題などはいかがか。 社会教育課長 特に確認したことはない。昨年度の時点で応募を検討しているという声はいただいていた一方、指定管理料に関する問合せもあったことから、費用面がハードルになった可能性はある。 藤沼委員 1 社で図書館に関する全てを対応するのは難しいと思
---	--

議案第 32 号 教育委員会の事務に 関する点検及び評価 報告書について	うが、下請けや再委託ということはあるのか。 社会教育課長 窓口などの基幹業務は認めていない。機械・設備は難しい点もあるので、市と協議のうえで認めることはある。 《採決》全員異議なく原案どおり議決。 教育総務課長 議案書により説明する。 《質疑》 高島委員 「障害をもつ」という表記があるが、「障害がある」とすべき。 教育総務課長 そのように訂正する。 《採決》全員異議なく原案どおり議決。
議案第 33 号 幸手市文化財保護審 議会への諮問につい て	社会教育課長及び郷土資料館長 議案書により説明する。 《質疑》 会田職務代理者 手紙を襖紙の下張りにしたのは、何か意図があったのだろうか。 原館長 不明である。当時は、本因坊の価値が分からなかったという可能性はある。 教育長 江戸時代の庶民の文化として、今で言うリサイクルのようなもので、紙は、その代表的に使用され、明治、大正等でも下張りに普通に使ったということではないか。 会田職務代理者 江戸時代は、リサイクルが活発だったと聞いている。結果的にタイムカプセルのような形になったと感じる。 高島委員 上吉羽というのは、どのような地域なのか。 原館長 吉羽の「吉」は、元々は「葦」だったという説があると聞いている。川に近い地域に多いのではないか。 《採決》全員異議なく原案どおり議決。

専決報告第 23 号 幸手市教育支援員取扱要綱の一部を改正する訓令	教育長 専決報告については、一括して説明・報告を行い、その後、質疑を受けたい。 学校教育課長 議案書により説明する。
専決報告第 24 号 会計年度任用職員の任免	学校教育課長 議案書により説明する。
専決報告第 25 号 臨時的任用教職員の内申	学校教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 藤沼委員 会計年度任用職員の心すこやか支援員の任用について、全体で何人になるのか。 学校教育課長 週 3 日の勤務だった職員が、週 1 日の勤務に変更になった。今回は、そこで空いた週 2 日を埋めるものであり、人数は 5 人になるが、実質は 4 人のままである。 古沢委員 教育支援員について、校長の指示でその他必要と認める業務を行うとあるが、実際に従事する者はそれを認識しているのか。 学校教育課長 面接の際に、その点について説明しているので、認識したうえで従事してもらっている。 教育長 従来は特別支援教育の充実を図るというものだったが、不登校傾向にある児童等の対応や学力の保障など、学校が重視する課題に対応してもらうこともある。 林委員 英語や理科のような教科指導もあるのか。 学校教育課長 学校の実情に応じて児童等の対応に就くこともあれば、教科指導に就くこともある。

日程第 3 行政報告 1 教育長報告 2 事務局からの 主要な報告	林委員 どのように募集するのか。 学校教育課長 会計年度任用職員であるので、市のウェブページに掲載し、募集する。 林委員 現状、何人いるのか。 学校教育課長 30 人ほどである。 教育長 1 各種教育長会議等 2 第 4 回幸手市議会関係予定 教育総務課長 1 学校再編について 学校教育課長 1 北葛飾郡・幸手市中学校駅伝大会 2 埼玉県中学校駅伝競走大会（全国中学駅伝埼玉県予選会） 3 第 58 回小学校ロードレース大会 4 令和 7 年度当初人事異動に関して 5 今後の主な行事予定 社会教育課長 1 幸手市青少年育成推進員協議会・家庭教育学級研修会 2 人権作文発表会（幸手市人権教育推進協議会） 3 ランチタイムコンサート 社会教育課長（公民館） 1 利用状況 2 事業報告 3 今後の事業予定 社会教育課長（郷土資料館） 1 報告事項 2 今後の事業予定
--	--

	社会教育課長（図書館） 1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位5冊） 社会教育課長（体育施設） 1 利用状況 2 自主事業 3 今後の自主事業 について資料により説明する。 《質疑》 会田職務代理者 義務教育学校の視察に行ったということだが、佐野市の両校は、いつ開校し、どの程度の規模か。 教育総務課長 佐野市立あそ野学園義務教育学校は、令和2年4月に開校し、約800人の児童生徒がいる。佐野市立葛生義務教育学校は、令和5年4月に開校し、約300人の児童生徒数がある。 会田職務代理者 800人とは、かなりの規模に思えるが、小規模校の解消が目的ではないのか。 教育総務課長 あそ野学園は、比較的山間の地区にあり、小規模化していた小学校6校と小学校1校の一部、中学校1校を統合したもの。葛生義務教育学校も同じような状況だと聞いている。 教育長 今までの小学校・中学校という枠に囚われない、新しい学校を作るというのが一つの流れと感じる。 古沢委員 いずれの準備委員会だよりも見やすく作られていると感じる。 上高野小学校とさかえ小学校を統合したとき、最も遠いお宅の通学距離はどの程度か。さかえ小学校区の児童は、新しい通学路に危険個所があると思うが、どのように通うのか。 教育総務課長
--	--

	現在の上高野小学校とさかえ小学校の通学区域から上高野小学校へ通うこととなった場合、最も遠いところで約2.2kmになる。上高野小学校・さかえ小学校統合準備委員会の通学・PTA部会では、地図に危険個所を示し、今後の通学路や通学方法について検討を進めている。 古沢委員 下校時には、小学1年生が遠い場合、1人になることも考えられるので、保護者の迎えなど、安全に通えるようにしていただきたい。 藤沼委員 2点ある。1点目は、施設の利用状況に関するデータの保存年限はいつまでか。2点目は、これらの貴重なデータについて、市民サービスの向上のために傾向の分析など行っているのか。 社会教育課長 普通の文書であれば保存年限は5年であるが、教育委員会定例会の資料としては、永年保存となっている。 データの活用について。例えば、図書館の利用者は、新型コロナウイルス感染症の発生以降、全国的に右肩下がり傾向にあり、幸手市の図書館も同じような状況にある。以前のように、利用者にもう一度来ていただくため、図書館の魅力を伝えていく必要があると考えている。 公民館でも同様に減少傾向にあり、新型コロナウイルス感染症がきっかけで解散した団体もある。活動自体が縮小しているが、令和6年度は、公民館クラブ活動の参観週間を全館で設け、「何か活動してみたいけど、どういう団体があるのか分からない」、「実際に見てみたい」という方とマッチングできると良いと思っている。 藤沼委員 地域事業サービスは、学校との連携による市民へのサービス提供と、社会事業単体での市民へのサービス提供等が考えられるが、非常に細かいデータが蓄積されているので、分析をしてみてもどうか。その実績がつかめると、先の予測が立てられるので、事業を行うかどうかの判断をしたり、サービス向上の足掛かりにできる。 長く現場にいる職員は、経験から先を見る目があるので、さらに踏み込んだデータ分析をして、検証や予測をお願いしたい。
--	--

日程第 4 その他 1 次回以降の会議 日程 2 次回の協議事項 3 その他 閉 会 午前 11 時 39 分	高島委員 今は、シルバー人材センターも人手不足と聞いている。定年延長の影響のようだが、以前であれば 60 歳で定年した後、公民館の講座や図書館に行っていたところ、定年が 65 歳や 70 歳になっていくと、その後の働き方を含めて考えると、先を読むのが難しくなっていると思う。 逆に言えば、今後は若者向けのサービスになっていく。子育てや、若者が多い場所でのサービスも、今までの公民館や図書館でのサービスを変えていかなければならないと感じる。 各委員の意見を調整した結果、次のとおり決定する。 令和 6 年第 12 回教育委員会定例会 日時 令和 6 年 12 月 17 日（火） 午前 9 時 30 分 会場 幸手市役所第二庁舎 2 階 第 1 会議室 A 教育総務課長 「幸手市指定文化財の現状」とする。 なし 教育長 閉会を宣す。
---	---

ほ か 特 に 重 要 と 認 め る 事 項	な し
	上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。 令和6年12月17日 教 育 長 山 西 実 署名 署 名 委 員 古 沢 万友実